



ADS EM Day 1(Momentum)

コース型番:

アジレント会場:N3526A1

お客様先オンサイト:N3249D

ADS の EM ツール(モーメンタム & FEM) 共通のグラフィカル・ユーザ・インターフェース:GUI を始めモーメンタムの基本的な使用方法を紹介する EM のエントリー・コースです。

コース概要

ADS2011 より新しくなった GUI を用いて、EM シミュレーションの基本的な使用方法を学ぶコースです。また、ADS 回路シミュレータ上での EM 解析データを持つ EM モデルとのコ・シミュレーション(協調解析)についても紹介します。

コースを通して学ぶもの

- モーメンタムと FEM の簡単な概要
- ADS の全ての EM シミュレータ用に統合された GUI
- サブストレート定義
- EM モデルの作成とシミュレーション
- モーメンタム・ポートの理解
- モーメンタム用メッシュ制御の理解
- モーメンタム・マイクロウエーブとモーメンタム RF

対象者

- ADS を使用して電磁界解析をされる方
- 回路シミュレータには無い形状を解析される方

前提知識

- Windows 環境の PC 操作が出来ること
- ADS Introduction I もしくは ADS ファンダメンタル Day 1 を受講されているか、ADS の基本的な操作(回路図の入力、シミュレーションの設定、結果の表示)ができること

コース期間

1日間

コース構成

講義 30% / 実習 70%

提供方法

アジレント会場での定期/不定期開催

もしくはお客様先オンサイト

お客様のお時間や出張コストの節約のために多くのコースで

お客様先でのご提供が可能です

詳細はお問い合わせください

コース内容詳細

• EM GUI – バンドパス・フィルタ

モーメンタムと EM 共通の EM GUI を合成ツール: パッシブ・サーキット・デザイン・ガイドを用いて合成したバンドパス・フィルタを題材として EM シミュレーションの設定方法を紹介します。

• Momentum RF – RF IC ランチ

RFIC ランチを用いて、表面と空間への放射を数学的に無視することで大規模な回路でも高速かつ効率的にシミュレーションできる Momentum RF モードを紹介します。

メッシュを多角形にできるメッシュ・リダクション機能の効果やエッジ・メッシュ機能の ON/OFF による解析結果の違いについて学びます。

• パッチ・アンテナ

多層基板を用いたピア給電のパッチ・アンテナを例にとり、多層基板の設定方法やピアの描画および設定方法を学びます。また、3 次元遠方界や電流密度の表示方法を紹介します。同じモデルを FEM 用に有限基板モデルに変換して FEM 解析する方法も紹介します。

• EM コンポーネント – ウィルキンソン型スプリッタ

ADS で回路シミュレータとのコ・シミュレーションの際に使用する EM コンポーネント(ルック・アライク)を紹介します。ウィルキンソン型の 3 dB パワー・スプリッタを題材にして、スキーマティックからレイアウトへの同期、EM シミュレーションの設定、EM コンポーネント・ユーザ・インターフェースや、別のポート・タイプやレイヤの優先についても学びます。

ご注意

本トレーニングには、電磁界の理論および電磁界シミュレータの理論/原理についての講義は含んでおりません

お申込み・最新情報

www.agilent.co.jp/find/training

お問合せ先

計測お客様窓口

Phone: 0120-421-345 (9:00~18:00)

Fax: 0120-421-678 (24時間受付)

E-mail: contact_japan@agilent.com (24時間受付)